

1年SS基礎 #5 20210609 担当：堀／齊藤彬／廣原／河端／柴崎／本岡／丸木／村山

緊急事態宣言下での授業において、グループワークや実験は難しいため、今後の文献調査に必要な「研究論文検索方法」および「研究論文の基本構成」を知るために、個人での調べ学習・発表を軸にした活動を行う。		
前半 (5校時)	0. 諸連絡 (10 min) 1. 動画の相互評価・自己評価 (10 min) 2. 第1回 Nichidai カルタバトルの説明 (20 min)	集金・スケジュールの変更など (集金：『課題研究メソッド』代)
休み時間	サイエンスツアー本調査	本調査の説明 (Classi アンケート+紙)
後半 (6校時)	3. カルタバトルの準備 (各自) (35 min) 4. EXIT TICKET の記入・提出 (5 min)	
	詳細 ・ ●生徒の動き	*教員の動き
13:45	●授業開始・今日の流れを説明 0. 諸連絡	担当：村山／集金担当：齊藤彬 ・集金・スケジュールの変更など *齊藤彬先生が集めた代金について、集計等にご協力ください。
13:55	1. 動画の相互評価・自己評価 ●相互評価 SSHチャンネルの動画を5本以上視聴し、評価・コメントをつける。 ●自己評価 自分たちの取り組みについて振り返る。	担当：村山 ※すでに視聴している場合もあるので、授業外の時間で行う。 ※自己評価については、Classiのアンケートで配信する。
14:05	2. 第1回 Nichidai カルタバトルの説明 ●『課題研究メソッド』の指定された部分を読む。	担当：村山／配布担当：柴崎 *柴崎先生を中心に『課題研究メソッド』『課題研究ノート』の配布にご協力ください。第1会議室にあります。
14:25	サイエンスツアー本調査	担当：村山／齊藤彬
14:35	3. カルタバトルの準備 (各自) ●発表する論文のタイトルが決まったら、Classi アンケート (前述のものと同じ) に入力する。締切：6月12日 (土)	*机間巡視し、助けが必要な生徒へのサポートをお願いします。
15:10	4. EXIT TICKET の記入・提出	※ロイロノートで行う。
15:15	終了予定	

## ※第1回 Nichidai カルタバトルについて

カルタ (charta)

-ラテン語で「紙」「論文」の意。日本語の「カルタ」、英語の「card」、ドイツ語の「Karte」の語源。

### ●ビブリオバトルの変形

好きな論文を紹介し合い、オーディエンスの投票によって「チャンプ論文」を決めるバトル

### ●背景・目的

緊急事態宣言下での授業において、グループワークや実験は難しい。

そこで、今後の文献調査に必要な「研究論文検索」の方法および「研究論文の基本構成」を知るために、個人での調べ学習・発表を軸にした活動を行う。

### ●内容・方法

- ・ビブリオバトルは「トーク」のみだが、カルタバトルは「スライド」を用いる
- ・スライドの内容は次のとおりとする。

- ①論文のタイトル・著者名
- ②興味をもった理由
- ③背景・リサーチクエスチョン
- ④仮説
- ⑤検証方法・実験方法
- ⑥結果
- ⑦考察
- ⑧今後の課題
- ⑨論文を読んだ感想

### ●スケジュール

6/9 (水) 説明・準備

6/12 (土) 論文タイトル提出 (Classi アンケート)

6/16 (水) 予選 (A~D の 4 グループに分かれて、1 位・2 位を決める)

※4 教室に分散 (物理室：堀, 化学室：齊藤彬, 第3 講義室：本岡, 第1 講義室：村山)

6/21 (水) 決勝 (各グループの上位 2 名, 計 8 名からチャンプを決める)

決勝の様子は後日, SSH チャンネルでオンデマンド配信

### ●発表時間

予選 … 1 人あたりの持ち時間を 4 分とし, おおむね発表 3 分+質疑 1 分

決勝 … 1 人あたりの持ち時間を 5 分とし, おおむね発表 3 分+質疑 2 分